

令和7(2025)年5月8日

本院における麻疹（はしか）の発生について【第一報】

成田富里徳洲会病院
院長 荻野 秀光

令和7年4月28日（月）及び5月1日（木）に、麻疹（はしか）の陽性者が当院に受診したことが判明しましたので、お知らせいたします。陽性判明後ただちに、当該陽性者の隔離、濃厚接触者の特定等適切な対応を実施しております。引き続き、最善の感染対策に努めてまいります。

■ 感染波及の可能性がある日時：

令和7年4月28日（月）10:00～13:00

令和7年5月1日（木）12:00～15:00

■ 当院の患者さんへ

上記日時に当院を受診された方で、今後下記の麻疹を疑う症状が出現した場合には、速やかに 印旛保健所 成田支所（0476-26-7231）へご相談ください。

【麻疹（はしか）について】

原因：麻疹ウイルス

潜伏期間：約10～12日間（最大21日間）

症状：感染の約10日後に38℃程度の発熱や咳、鼻汁といった風邪のような症状が2～4日続き、その後39℃以上の高熱とともに発疹が出現する。

治療：特異的な治療法はなく、対症療法を行う。

感染経路：空気感染、飛沫感染、接触感染で感染力は強い。

感染症法：5類感染症（保健所への届け出が必要）

予防方法：ワクチン接種

以上